



平成 29 年度  
西山小学校  
学校だより



第 33 号  
平成 29 年 10 月 12 日(木)  
文責：菊地正人

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしほっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

## 堂々の演奏と行進を披露 ・ ・ 西山地区運動会

8日(日)の「西山地区町民大運動会」は天候に恵まれ盛大に開催されました。今年は第70回という節目の運動会でした。子どもたちの鼓笛演奏による入場行進で始まり、19種目が実施されましたが、各地区対抗も熱気を帯び、最後の地区対抗リレーまで手に汗を握る熱戦が展開されました。鼓笛演奏は、これまで練習したことをしっかりと発表することができました。過日、町の交通安全鼓笛パレードに初参加したことによる自信も加わり、演奏も行進も堂々としていてすばらしい姿を披露することができました。何人もの皆さんから「よかったよ!」という言葉をいただき、大変うれしくなりました。今後の学習や学校生活につなげていきたいと考えています。



さて、今週末14日(土)はいよいよ「きらきらフェスタ」です。ここでも自信をもって、演技・発表ができるよう練習や準備を進めています。当日は皆さんお揃いでおいでいただき、日頃の学習の一端をどうぞご覧ください。温かいご声援をよろしくお願いします。お待ちしております!



## ～ ファミリー シアター ～

10日(火)に「ファミリーシアター」が柳津小学校体育館で行われ、町内の小中学生全員が鑑賞しました。今年度は、『鐵 京子ソプラノコンサート』～次代を担う子どもたちへ、優れた舞台芸術にふれ、感性、想像力を磨こう～ というタイトルで東京からおいでいただいたソプラノ歌手の鐵 京子さんとピアノ伴奏者の玉井 美子さんの両名によるコンサートでした。ミュージカルやオペラの代表曲を聴いたり、子どもたちが慣れ親しんでいる曲(ピリーブ)を全員で歌ったりしました。普段なかなか「生の歌声やピアノ伴奏」に接する機会が少ない私たちにとっては、からだ全



体でソプラノの歌声やピアノの音を感じることができ、大変有意義なひとときを過ごすことができました。

## ～ 体育専門アドバイザー ～

11日(水)には「体育専門アドバイザー」の訪問がありました。これは、会津教育事務所主催の事業で体育専門の先生の訪問を受け、業間活動や体育の授業おける、よりよい指導のあり方についてアドバイスをいただくというものです。今回のアドバイザーは、矢澤良伸先生(前若松二中校長)でした。矢澤先生は、器械体操の専門家です。中学・高校、大学では体操選手として、そして中学校の体育教師として活躍された方です。マット運動や跳び箱運動を見ていただき、細かいところまで分かりやすく実技を交えて指導していただき、子どもたちも先生方も大いに刺激を受けました。



11日(水)の給食は「うとちゃん弁当給食」でした。手づくり感100%の中身で、とてもおいしかったです。名物のあわまんじゅうも付きました。

